

## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 11-088644  
 (43)Date of publication of application : 30.03.1999

(51)Int.Cl. H04N 1/32  
 G06F 13/00  
 H04L 12/54  
 H04L 12/58  
 H04N 1/00  
 H04N 1/21

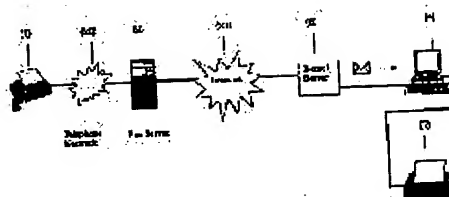
(21)Application number : 09-247245 (71)Applicant : SOFT-KU ASIA KK  
 (22)Date of filing : 11.09.1997 (72)Inventor : IWAI KIYOSHI

## (54) METHOD AND DEVICE FOR TRANSFERRING FAX

## (57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To enable viewing fax information on a personal computer as the additional file of user's own electronic mail by temporarily storing FAX in a reception server when the FAX is received, and transferring it to a previously registered electronic mail address as the additional file.

SOLUTION: The fax transmitted from a caller 1 is received by a reception fax server 2, stored and transmitted later to a electronic mail address registered previously as the additional file. At the fax server 2, the header part of electronic mail is automatically generated, and afterwards a fax image part is transformed into a GIF file, added to the header as an additional document, and sent through an internet 21 to an electronic mail server 3. A callee fetches the electronic mail from his own computer 4, transforms the GIF file added to the electronic mail to the fax image and can read it as a fax.



## LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's

BEST AVAILABLE COPY

decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平11-88644

(43) 公開日 平成11年(1999) 3月30日

(51) Int.Cl. <sup>8</sup>	識別記号	F I	Z
H 0 4 N 1/32		H 0 4 N 1/32	
G 0 6 F 13/00	3 5 1	G 0 6 F 13/00	3 5 1 G
H 0 4 L 12/54		H 0 4 N 1/00	1 0 7 Z
12/58		1/21	
H 0 4 N 1/00	1 0 7	H 0 4 L 11/20	1 0 1 B

審査請求 未請求 請求項の数 4 O L (全 4 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号 特願平9-247245

(22) 出願日 平成9年(1997) 9月11日

(71) 出願人 597130579

ソフトウエアアジア株式会社

東京都新宿区神楽坂3丁目1番17号

(72) 発明者 岩井 清

東京都新宿区神楽坂3丁目1番17番地 ソ

フトウエアアジア株式会社内

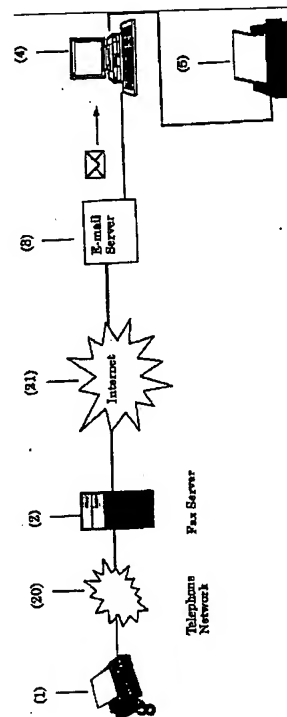
(74) 代理人 弁理士 若林 広志

(54) 【発明の名称】 ファックス転送方法および装置

(57) 【要約】

【課題】 不在のためファックスを見ることが出来ないとき、携帯用パソコン上でファックスを受信出来るようにする。

【解決手段】 ファックスを受信したら、一旦受信サーバ2に蓄積し、予め登録された電子メールアドレスにインターネット21経由で電子メールの添付ファイルとして、転送する。



BEST AVAILABLE COPY

(2)

1

## 【特許請求の範囲】

【請求項 1】ファックスを受信したら、一旦受信サーバに蓄積し、予め登録された電子メールアドレスに電子メールの添付ファイルとして、転送することを特徴とするファックス転送方法。

【請求項 2】ファックス受信部と、受信したイメージデータを記憶するイメージデータ記憶部と、ファックスを転送する先の電子メールアドレスを記憶する電子メールアドレス記憶部と、インターネットに接続するためのインターネット接続部と、それらを制御する中央演算処理部と、を少なくとも有し、  
受信されたファックスのイメージデータを、電子メールの添付ファイルとして、前記電子メールアドレスに送付することを特徴とするファックス転送装置。

【請求項 3】ファックス送受部と、受信したイメージデータを記憶するイメージデータ記憶部と、ファックスを転送する先の電子メールアドレスに対応する数字コードを記憶する数字コード記憶部と、それらを制御する中央演算処理部と、を少なくとも有し、  
受信されたファックスのイメージデータを、前記数字コードと共に、転送センタにファックス送信することを特徴とする、ファックス転送装置。

【請求項 4】ファックス電話回線に接続されるアダプターであって、下記的手段を持つことを特徴とするファックス転送アダプター。

① 上記ファックス回線とは別に転送用電話回線に接続でき、少なくとも発信者の ID コード、電話番号、転送先コードを、予め設定、記憶する手段。

② ファックス回線からコール信号を受けたら、オンフック（接続）する前に、転送用電話回線を転送センタに繋ぎ、前記 ID コードおよび転送先コードを該センタに送付したのち、ファックス回線を前記転送用回線に繋ぐ手段。

## 【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明はファックスから電子メールへの転送方法および装置に関するものである。

【0002】

【従来の技術】近年ファックスの普及はめざましく、特に国際電話では、回線利用の 50% がファックス通信であると云われている。しかしながら、ファックスは、ファックス装置がないと受信できないため、出張などで留守にした場合、確認ができず、また、転送して貰うにしても、転送先にファックスがないとどうしようもなかった。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】ところで、最近の電子メールの普及は著しく、インターネットの利用により、世界各国とペーパーレスでコミュニケーションをとることが出来る。本発明は、この電子メールの技術を利用し

2

て、携帯用パソコン上でファックスを受信出来るようにし、従来の不便を解消したものである。

【0004】本発明の目的は、不在のためファックスを見るが出来ないとき、予め、自分の電子メールアドレスを、ファックスの転送先に指定しておけば、パソコン上で自分の電子メールの添付ファイルとして、ファックス情報を見ることを可能にすることにある。

【0005】

【課題を解決するための手段】すなわち、本発明の要旨は、ファックスを受信したら、一旦受信サーバに蓄積し、予め登録された電子メールアドレスに添付ファイルとして、転送することを特徴とするファックス転送方法である。

【0006】

【発明の実施の形態】本発明の基本構成と、実施の形態を図面を参照して説明する。まず本発明の基本構成を図 1 を用いて説明する。発信者（1）から送信されたファックスを受信ファックスサーバ（2）で受信し、蓄積したのち、予め登録された電子メールアドレスへ、添付ファイルとして、送信する。

【0007】ファックスサーバ（2）では電子メールのヘッダー部を自動生成したあと、ファックスイメージ部を GIF ファイルに変換し、添付書類としてヘッダーに付けて、インターネット経由で電子メールサーバ（3）に送る。受信者は自分のコンピュータ（4）から、例えば、ネットスケープのようなブラウザを用いて、電子メールを取り込み、ブラウザにあるユーティリティを用いて、電子メールに添付の GIF ファイルをファックスイメージに変換し、ファックスとして読むことが出来る。勿論それをプリンタ（5）に出力することもできる。

【0008】図 2 は、本発明のファックス転送装置の一実施形態である。ファックス受信ボード（6）と、受信したイメージデータを記憶する記憶部（7）と、ファックスを転送する先の電子メールアドレスを記憶する電子メールアドレス記憶部（8）と、インターネットに接続するためのインターネット接続部（9）と、それらを制御する中央演算処理部（10）とから構成されている。電話回線（11）を経由して送信されたファックスデータは、ファックス受信ボード（6）により受信され、その内容はイメージデータとして、イメージデータ記憶部（7）に記憶される。転送先の電子メールアドレスは、予めキーボード（12）より入力され電子メールアドレス記憶部（8）に記憶されている。

【0009】接続部（9）は、電子メールをインターネット経由で送付するための接続部で、図 3、図 4 に示すように、いくつかの形態がある。図 3 の場合は、モデム（15）がアナログ電話回線（14）に接続されダイヤルアップでインターネットに接続される形態である。図 4 はイーサネット LAN ボード（16）、ルータ（17）を介して ISDN や、OCN 等のデジタル回線（1

(3)

3

9)に接続される形態の場合である。

【0010】上記構成において、中央演算処理部(10)の制御により全てが処理される。具体的には、中央演算処理部(10)、記憶部(7)、(8)、キーボード(12)等はパソコンボードを利用し、そのバスロットにファックス受信ボード(6)、モデムボード(15)、イーサネットボード(16)等を挿着し、本装置を構成できる。

【0011】ところで、最近電話秘書センタの利用が増大している。自分宛にきたファックスを自分の携帯パソコンに転送するサービスを、このような電話秘書センタが提供できれば便利である。この場合、図1のようなファックス転送センタとタイアップし、簡単なセンタへの転送装置を秘書センタに設置すると経費を削減できる。

【0012】即ち、図5は、そのような装置の1例で、ファックスモデムボード(6)と、受信したイメージデータを記憶する記憶部(7)と、ファックスを転送する先の電子メールアドレスに対応する数字コードを記憶する、数字コード記憶部(8')と、それらを制御する中央演算処理部(10)とを少なくとも有し、受信されたファックスのイメージデータを、前記数字コードと共に、転送センタにファックス送信することを特徴とするものである。このような装置はパソコンを利用して安価に構成できる。一方データを受け取ったセンタでは、数字コードに対応した電子メールアドレスに図1で述べた方法で転送する。なお、数字コードに対応する電子メールアドレスは、転送センタに予め登録しておくことは言うまでもない。

【0013】図6は、図5と同じ発想の装置であるが、イメージデータを取り込まないで、直接転送センタに送るアダプタである。すなわち、図6は、ファックス電話回線(22)とファックス(25)との間に接続されるアダプター(24)であって、下記的手段を持つことを特徴とするものである。

【0014】① 上記ファックス回線とは別に転送用電話回線(23)に接続でき、少なくとも発信者のIDコード、電話番号、転送先コードを、予め設定、記憶する手段。

② ファックス回線からコール信号を受けたら、オンフックにする前に、転送用電話回線(23)を転送センタに繋ぎ、前記IDコードおよび転送先コードを該センタに送付したのち、ファックス回線(22)を前記転送用回線に繋ぐ手段。

【0015】このようにすれば、ファックスを最初から転送先コードを付けて、転送センタへ直接送付するのと

4

同じ効果があり、秘書センタの経費削減と効率化を図ることができる。

【0016】

【発明の効果】本発明は上述したように、不在のためファックスを見ることが出来ないとき、予め、自分の電子メールアドレスを、ファックスの転送先に指定しておけば、パソコン上で自分の電子メールの添付ファイルとして、ファックス情報を見ることが出来るという、顕著な効果をもたらす。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明の基本構成を示す説明図。

【図2】 本発明のファックス転送装置の一実施形態を示す説明図。

【図3】 本発明において電子メールをインターネット経由で送付するための接続部の一つの形態を示す説明図。

【図4】 同じく他の形態を示す説明図。

【図5】 本発明のファックス転送装置の他の実施形態を示す説明図。

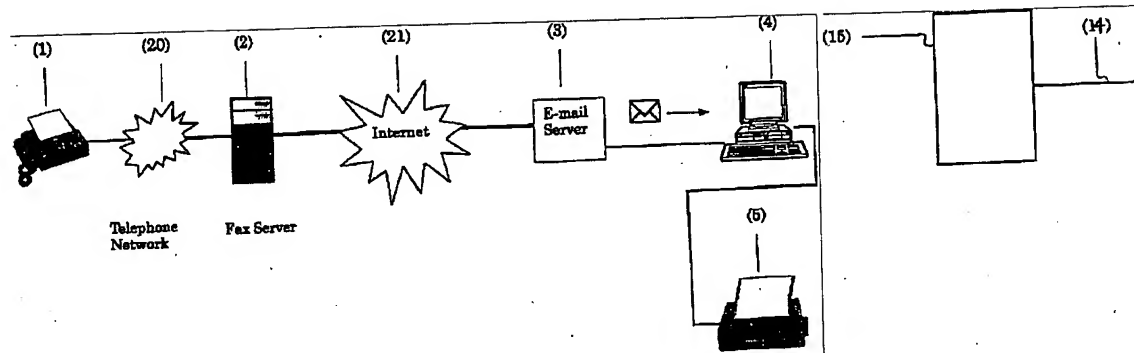
【図6】 本発明のファックス転送アダプターの一実施形態を示す説明図。

【符号の説明】

- 1：発信者のファックス
- 2：ファックスサーバ
- 3：電子メールサーバ
- 4：受信者のコンピュータ
- 6：ファックス受信ボード
- 7：イメージデータ記憶部
- 8：電子メールアドレス記憶部
- 8'：数字コード記憶部
- 9：電子メールをインターネット経由で送付するための接続部
- 10：中央演算処理部
- 12：キーボード
- 14：アナログ電話回線
- 15：モデム
- 16：イーサネットLANボード
- 17：ルータ
- 19：デジタル回線
- 20：電話回線
- 21：インターネット
- 22：ファックス電話回線
- 23：転送用電話回線
- 24：アダプター
- 25：ファックス

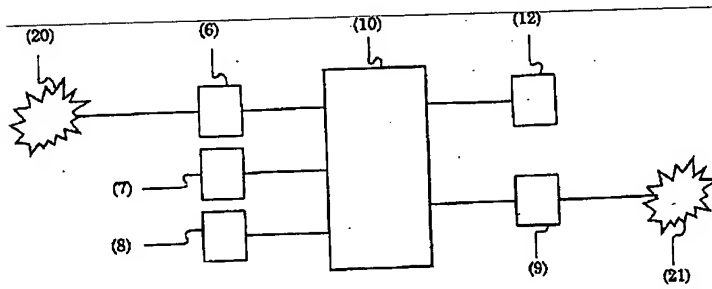
(4)

【図1】

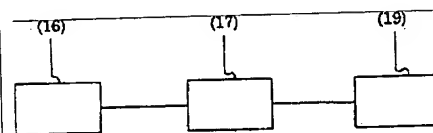


【図3】

【図2】

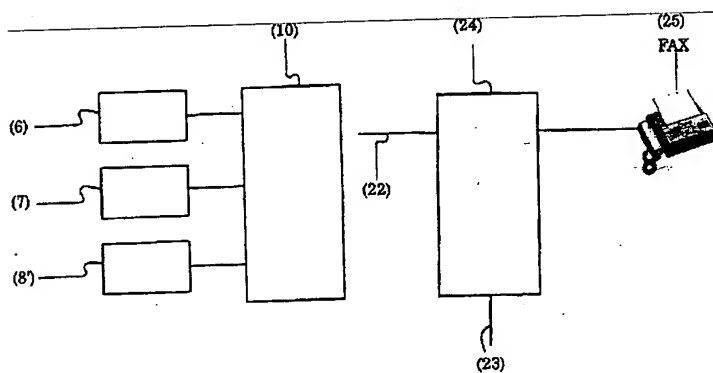


【図4】



【図5】

【図6】



フロントページの続き

(51) Int. Cl. 6

識別記号

F I.

H 0 4 N 1/21

BEST AVAILABLE COPY